

令和8年度大垣市市民活動助成事業 総合評価審議結果表

1 市民活動助成（助成率：2/3、助成金の上限：250,000円）

No.	団体（協働担当課）	代表者	事業名	事業内容	申請額	審査点数 (平均点)	審議会からの意見
1	お米の楽校 (農林課)	野田麻由美	お米の楽校 2026 田んぼは大きな教室だ！	親子で食べ物を育てることで親子のコミュニケーションが深まり、植物の「命」の大切さを学び、農作業の楽しさや意義を感じ関心を持つことで食育につなげるよう、親子で一緒に田植えとサツマイモの苗の植え付けから収穫までの農作を行う農業体験を実施する。また、健全な食生活を身につけるため、育てた米と野菜を実食する。	164,000	235/300 (3.92)	【採択】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ニーズの把握をし、農作物の収穫のみではなく、草むしりや案山子作りを行う体験や、かまどで炊いたごはんを食べる機会を持ち、農業の楽しさや農業への関心を持つ機会を創出する事業であり、今後の発展が期待できる。 ・今後、自立して運営を行うことを考えると、団体の負担が多くなるよう参加費をもう少し増やし、資金確保の工夫に努めていただきたい。
2	繋がる！元気のわ (子育て支援課)	吉川 友香	遊び×学び 子と地域で 気になれる ベント事業	子どもを育てる親同士や地域の繋がりや子どもの成長をサポートし、みんなが楽しく、実践的な学びの経験を得る場を創出することを目的に、親子で参加する和食マナーや運動療育イベント、子育てをする親が交流する、子育てお話し会を実施する。	58,000	242/300 (4.03)	【採択】 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が保護者と様々な体験をすることで、創造力や好奇心、思いやる心などが生まれ、子どもの発達支援となることや子育て世帯を支える場となることが期待できる。 ・予算は参加者が最大人数であり、募集人数より参加が少ない場合は団体負担が多くなるため、お話し会の回数を増やしたり、支出金額を見直す等、収支を確認しながら運営を行っていただきたい。 ・ボランティアスタッフの人数を増やし、運営に無理なく、満足のいく活動にしていきたい。

No.	団体（協働担当課）	代表者	事業名	事業内容	申請額	審査点数 (平均点)	審議会からの意見
3	care beauty serenite (高齢福祉課)	高橋 綾子	介護予防 お 顔いきいき1 時間体験会～ 笑顔がふえる 60分～	メイクを通して得られるリラ ックス効果や気持ちの変化が 行動意欲を引き出し、高齢者の QOLの向上やフレイル予防 につなげ、楽しく健康寿命を延 ばすための運動やメイクレク リエーションを開催する。	40,000	212/300 (3.53)	【採択】 ・高齢者の社会参加の場を設け、行動意欲を引き 出し、外出を促すことで介護予防につながるた め、高齢者の健康や生きがいづくりに期待でき る。 ・参加者が増えるよう、広報おおがきだけでなく、 高齢者にも周知できる募集方法を検討してい ただきたい。 ・参加者の安心のために保険の加入を検討いた だきたい。
4	こどもアート遊び 教室ビーバースタ ジオ (子育て支援課)	立崎 博則	こどもアート 遊び作品展 「みて！み て！展」アー ティストと一 緒！	地域住民は子どもたちの創造 力にふれ、自由な表現を支える 環境をつくる。そして、アー ティストの表現に触れ制作す ること子どもは表現すること の喜びを感じ、自分の表現に 自信を持つ機会の提供を目的 とし、画材や毛糸などの身近な 素材を使った造形ワークショップ を開催し、制作した作品を展 示する。	180,000	190/270 (3.52)	【採択】 ・団体の負担が多いため、謝金の減額、施設使用 料や保険料等の見直しを実施し、負担を少なく して運営できるよう検討していただきたい。 ・子どもたちが興味のある分野に触れ、チャレ ンジできる機会となり、自己表現の楽しさや喜 びを感じる経験ができるため、子どもが健 やかで幸せに育つ取組となるよう期待します。 ・参加者数を増やすため、チラシの配布先や PR の時期等、広く周知できる募集方法を検討い ただきたい。

No.	団体（協働担当課）	代表者	事業名	事業内容	申請額	審査点数 (平均点)	審議会からの意見
5	一石何鳥？ゆるゆる健幸サークル (高齢福祉課)	加藤 俊道	今からでも遅くない！！ 皆で声出しゆるゆる脳と身体の健幸アップ！！	フレイル、ロコモティブシンドロームや認知症の予防及び身体の現状維持を保つことを目的とし、歌いながら手指や足、身体を動かすことで脳に刺激を与える健康音楽レクリエーションを実施する。そして、コミュニケーションの場として楽しみ、笑いでリラックス効果が生み出され、支え合う環境を生み出すことにつなげる。	250,000	218/300 (3.63)	【採択】 ・50代～60代と高齢者とは得意とする情報取得の方法が違うため、多様な周知方法を検討いただきたい。 ・予算での参加者より、実際の参加者数が減る場合は団体負担金が増えるため、収支を確認しながら運営を行っていただきたい。 ・様々な健康音楽レクリエーションを無理なく継続しながら行えるため、高齢者の健康や生きがいづくりに期待できる。
6	「創まち」ラボ (農林課)	河瀬 将司	子ども達が自ら創り出す自然探求学習	未来を担う子ども達は、自然豊かな土壌空間・表情の魅力を自然探求学習を通じて学び、自ら課題を見つけて解決策を見出し、元気な農山文化の保護・進化のある元気な「まち」を創ることを目的とし、親子で楽しみながら田植えや野菜づくりから稲刈りまで、農業体験やわらを活用したアート、しめ縄づくりの製作など、自由な発想で楽しめる体験を実施する。	217,000	223/300 (3.72)	【採択】 ・計画の方向性は明示されているが、それに対する道筋を明確化し、計画と構想を区分けした事業としていただきたい。 ・十分な広報を行うなど、参加者の確保に努めていただき、参加者には次回の開催に関する周知を徹底していただきたい。 ・団体負担金が増えないよう、収支を確認しながら運営を行っていただきたい。

No.	団体（協働担当課）	代表者	事業名	事業内容	申請額	審査点数 (平均点)	審議会からの意見
7	English Club (社会教育スポーツ課)	高井 有加	「親子で」英語の絵本を楽しもう！	年少の児童を育てる父母を対象に、AIツールを用いたオリジナル英語絵本の制作講座を実施し、完成した絵本を家庭内で読み聞かせを実施することで、親子のコミュニケーション促進と家族愛の醸成を図ることを目的とする。また、親自身が英語に触れて学ぶ姿勢を子どもに見せることで、子どもが人間力を育む環境を家庭から作ることを目指す。	250,000	228/300 (3.80)	<p>【採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表会での参加者予定数が多いため、広く周知できるよう効果的な周知方法を検討いただきたい。 市民活動としては参加費が高額なため、子育てをする保護者10名を集めるのは大変な事業となる。子どもへのメッセージを伝える作品等、広報の時に事業目的が正しく伝わるよう工夫いただきたい。 参加料と人数に見合った講師、AI使用など、継続するための予算を工夫した運営を行い、今後も継続的に活動できるよう、細部にわたって不測の事態への対処法を構築していただきたい。
8	時そばの会 (農林課)	池井 輝	そば打ち体験から仲間づくり、地域づくり	上石津産のそばを使ったそば打ち体験を上石津で行っていることや上石津のそばの味や魅力を広く周知することで上石津地域の魅力を高める。そして、そば打ちの楽しさや人との交流を促進させるため、大垣地域において親子でそば打ち体験を行い、そばを通して食の大切さを学び、親子の絆を深める。	40,000	229/300 (3.82)	<p>【採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> そば打ち体験を通じて地域の魅力向上や交流進につながることを期待できる。 上石津産のそばを作っていただき、参加者に上石津の魅力やそば打ち体験ができる楽しさを伝え、人との交流ができる機会を提供していただきたい。 今後も継続して活動できるように、そば農地の拡大や生産量の増加、有段者や会員増を図る人材育成を検討いただき、市と協力を深めて施策展開につなげていただきたい。

No.	団体（協働担当課）	代表者	事業名	事業内容	申請額	審査点数 （平均点）	審議会からの意見
9	レインボーフック （行政管理課）	長久保若菜	戦争は最大の 自然破壊だ～ 平和について 考えよう!!～	戦後80年以上となり、これからも平和であり続けるために自分たちができることは何かを考える機会をつくるため、戦争体験者や被ばく者二世の方から話を聞き、市内の戦争や空爆の状況を学ぶ講話やワークショップ、ミュージシャンを招き、大垣の平和の歌をみんなでつくるイベントを開催する。	250,000	207/300 (3.45)	<p>【条件付き採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度、市民活動助成に関する予算上、申請額250,000円でしたが、申請額を190,000円とする条件付き採択とします。 ・子どもたちが主体的に考え、事業を組立られ、恒久平和の実現に寄与する取組になることを期待できる。 ・次年度以降も作られた歌を継続的に活用ができる事業を展開していただきたい。
10	まちづくりボランティア （市民活動推進課）	溝口 隆司	みんなでボランティアしよう！ 一目指せボランティア推進都市ー	市民のボランティアへの意識を高め、ボランティアの輪を広めることで、誰もが日常生活の中でボランティア活動ができる環境をつくり、市民生活の質を高めることを目的とし、ボランティアに参加した場合にポイントを付けるボランティアカードを作成する。小中学校だけでなく、連携する団体や連合自治会でボランティアカードを採用していただくよう利用促進を図る。	185,000	232/300 (3.87)	<p>【採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携団体数が増えるよう、継続的な周知や普及活動を進めていただきたい。 ・小中学校での活用事例やカードの有効性を検証していただきたい。 ・協賛企業や他の企業において、社員ボランティア活動に取り組んでいただける環境づくりを実施し、更なる協賛企業が増えるよう努めていただきたい。

No.	団体（協働担当課）	代表者	事業名	事業内容	申請額	審査点数 (平均点)	審議会からの意見
11	産前産後ケアあつぷる (保健センター)	田邊麻紗子	ママのための ウィメンズヘルスケア～お おがき産前産 後ケアの日～	バランスボールエクササイズにより、妊娠準備期から妊娠期、産後までの心身をケアする機会と、講座開催により学びの機会を提供する。併せて、参加者同士が交流する場を設け、仲間づくりの機会を提供し、周りを頼りながら子育てをしていくきっかけづくりとする。また、産後ケアの参加が難しい母親のために、お弁当を食べながら他の母親と交流を深め、リラックスする時間を設ける事業を実施する。	250,000	245/300 (4.08)	【採択】 <ul style="list-style-type: none"> ・男性の産後うつ対策等にも活動を広げ、継続のための方策が講じられることを期待します。 ・継続して実施してみえるため、ニーズの高い事業だと分かったが、今後の活動につながるよう企業の協賛や各団体との連携など、団体の今後の運営方針について検討していただきたい。 ・事業を行う中で参加者の反応や意見を、今後の活動に生かしていただきたい。

【審議会からの総評】

- ・活動の場の安全を確保し、事業の実施やスケジュール、規模等について十分にご検討いただき、参加者にとって魅力ある活動を行ってください。
- ・継続して活動できるよう、今後を見据えた活動を行ってください。